



瑞穂野中だより

第 8 号

令和5年 12月15日 (金)

発行責任者 金橋由美子

創立記念持久走大会

11月18日(土)、昨年に引き続き、瑞穂野自然の森公園で創立記念持久走大会を実施しました。前日の大雨がウソのような晴天となり、子どもたちは気持ちよさそうに走っていました。多くの保護者様に沿道からの声援、感謝申し上げます。また、PTAの係の方々には、登下校の交通指導や飲み物の配付をしていただき、大変お世話になりました。しかしながら、一般の方々の公園ご利用には、ご不便をおかけした場面もあったようです。子どもたちへの教育的効果と地域施設を活用した開催の在り方について、検討してまいります。



瑞穂野地区地域未来会議

持久走大会の午後、「地域未来会議」を実施しました。これは、宇都宮市学校教育推進計画の「将来への希望と協働する力を育む教育の推進」と「持続可能な社会の実現に向けた担い手を育む教育の推進」を目的に、学校が取り組む事業として示されている活動です。ここ数年コロナ禍で縮小傾向でしたので、講師によるアドバイスやワークショップを通して、地域の未来を語る意義を再確認することをねらいとしました。子どもたちの活発な意見交換の様子は、地域協議会の方々からも大変好評でした。今後、瑞穂野地区は益々発展していくのだろうと確信しました。



感想

2年5組 氏名

私は今回の会議を通して、もっと瑞穂野に関わることをしたいと思いました。例えば、グループ発表で出た自然を中ることや、町の安全について生徒会が話し合い、実行していくこと。地域は今よりも良くなるだろうと考えています。船澤様に発表よかったよ。これから瑞穂野と一緒に盛り上げていこうと書いていたのが、自信を持つことになりました。この自信を学校生活に活かしていきたいです。

感想

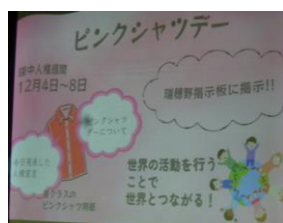
1年1組 氏名

僕は土曜日の地域未来会議を通して、瑞穂野地区の自然を活かしたイベントをやりたいと思いました。他にも自然を残しつつ、建物を増やしたり交通を発達してほしいなと僕は思いました。今回の会議を通して地域への考えが深まりました。

また、11/18(土)・19(日)の「みずほのフェスティバル」において、地区市民センターに本校生徒の作品が展示されました。地域とのつながりの復活を実感した両日でした。

ピンクシャツデー企画

11月29日（水）、生徒会朝会にて人権集会が実施されました。事前に人権作文を活用して学級でいじめや人権について話し合いを行い、当日は学級代表による人権宣言を発表しました。今年度はさらに、道徳の授業から広がった「ピンクシャツデー」を生徒会が企画しました。企画の説明のために校長室に来室した際、「やってみたい！」という強い意気込みを感じるとともに、発案から発表まで主体的に活動している姿を見て、嬉しく思いました。子どもたちの人権意識の高まりとともに、未来を創造する担い手としてよりよく生きるために必要な資質・能力を身に付けていくことを期待しています。



パンジーの花苗

12月7日（木）、瑞穂野社会福祉協議会の方々と地域の施設にパンジーの花苗プランターを配付させていただきました。生徒会と美化緑化委員が花苗を植え、ボランティア委員が記入したメッセージラベルを付けました。子どもたちが手慣れた様子でテキパキと作業を進める姿を見たり、訪問を楽しみにしている話を聞いたりして、嬉しく思いました。先方様からもお喜びの言葉をいただきました。また昨年同様、「ど根性ひまわりの種」もお渡しすることができました。



保護者の皆様にお知らせ

○11月のオープンスクールには、昨年度より多くの方々に来校していただきました。アンケートには「子どもたちが落ち着いて学習に取り組んでいる」「グループでの話合いに教員が寄り添っている」等、有難いコメントをいただきました。また、「東通路が雨天時は滑りやすく危険ではないか」と、我々では気付きにくいご指摘もあり、感謝申し上げます。

○市教育委員会の通知を受けて、さくら連絡網による欠席連絡の理由を追加いたしました。詳細は、11/27付けのメールにて、ご確認ください。

○宇都宮市では「保護者からの体罰等にかかる相談機会」を2回設定し、教職員の体罰・不適切な指導に関する電話相談・面談を行っています。期日は、1月15日（月）と16日（火）の2日間です。校長・副校長が対応いたします。お気付きのことがありましたらご連絡ください。なお、緊急の場合はこの限りではありません。